

皆様より頂戴いたしましたご質問と回答をご紹介します。

ご質問ありがとうございました。

NO.	質問	回答
1	ブローピング・SC 一番奥歯（遠心）が難しいので、コツがありましたら知りたいです。	患者さんが緊張しないようにリラックスして頂き、開口量を小さくし、また、口角を少し広げるようにして、操作しやすい体制をつくりましょう。レントゲンで必ず歯牙や骨の状態を事前に確認し、操作を行いましょう。
2	手首を使う方法（SRP）は努力次第で誰でも必ず身につくのでしょうか？とても苦勞しそうです。	努力の結果として出来るようになるのは、いかなる分野においても同じです。自転車に1日では乗れるようにはならないように、しばらくは、継続したトレーニングが必要でしょう。
3	TBIを行うときに、患者さんに対する説明がうまくできません。今、歯周病がどれくらい進んでいるのか、歯周病とは何か説明しても反応がいきまいち？です。わかりやすく、納得してもらえるようなTBIの仕方を教えて下さい。	こちらからの提案だけでなく、患者さんの話をよく聞きましょう。患者さんが一番望んでいることや不安なことへの説明が必要です。説明の仕方は『花の歯科衛生士の本』にも紹介しておりますのでご参考頂ければ幸いです。
4	ルートプレーニング、ディブライドメントはポケット3mm等でもやるものですか？	長い接合上皮が不安な状態下であれば、行うこともあるでしょう。まず、Drの指示を受けてみてください。たとえ3mmであっても出血する等の炎症反応があったり、必要であれば行います。
5	物の位置を何度直しても、すぐに位置や順番が変わってしまいます。マニュアルや写真もあるのにみだれる時、どうすれば良いのでしょうか	歯科医療はチーム医療です。歯科医院の理念の下に全員が動くことが基本です。ミーティング等で、情報を全体で共有させながら、改善は絶え間なく続けましょう。
6	初診の患者さんが来院された時、担当の患者さんが来院されていて検査や口腔内写真を撮影する時間が取れません。SC 開始時の検査・口腔内写真撮影でも問題ありませんか？	患者さんの主訴と、診て行くことは違ってきます。基本的な考え方を院長先生に確認されて下さい。
7	SC・SRP・ルートプレーニングを行った後でもポケットが深い場合はどうしたらよいでしょうか？	何が原因となっているかを総合的に考えてみましょう。全身との関わりや、局所的因子が関与していることもあります。先生に検査結果を報告しましょう。

何かご不明な点がございましたら、ご連絡下さい。

株式会社 デンタルタイアップ

TEL:082-294-1845

E-mail:office@dental-tie-up.net